

# おすすめコースフロー

---

1 ユーザー部門向け IT入門研修

2 ユーザー部門向け ITリテラシー研修

3 デザイン思考・アジャイル研修

4 ネットワーク・クラウド研修

5 サイバーセキュリティ研修

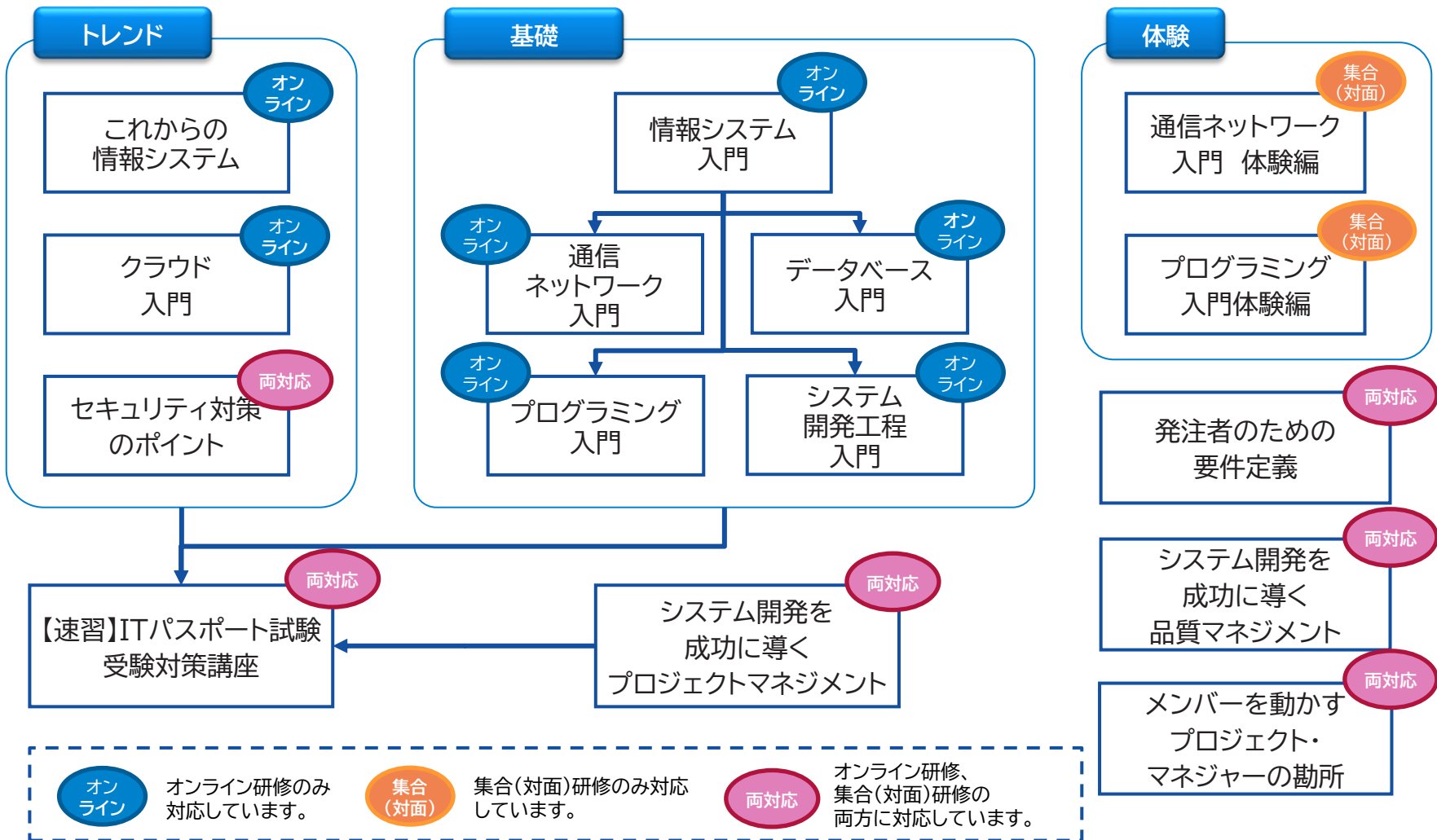
6 Java研修

7 C# (.NET) 研修



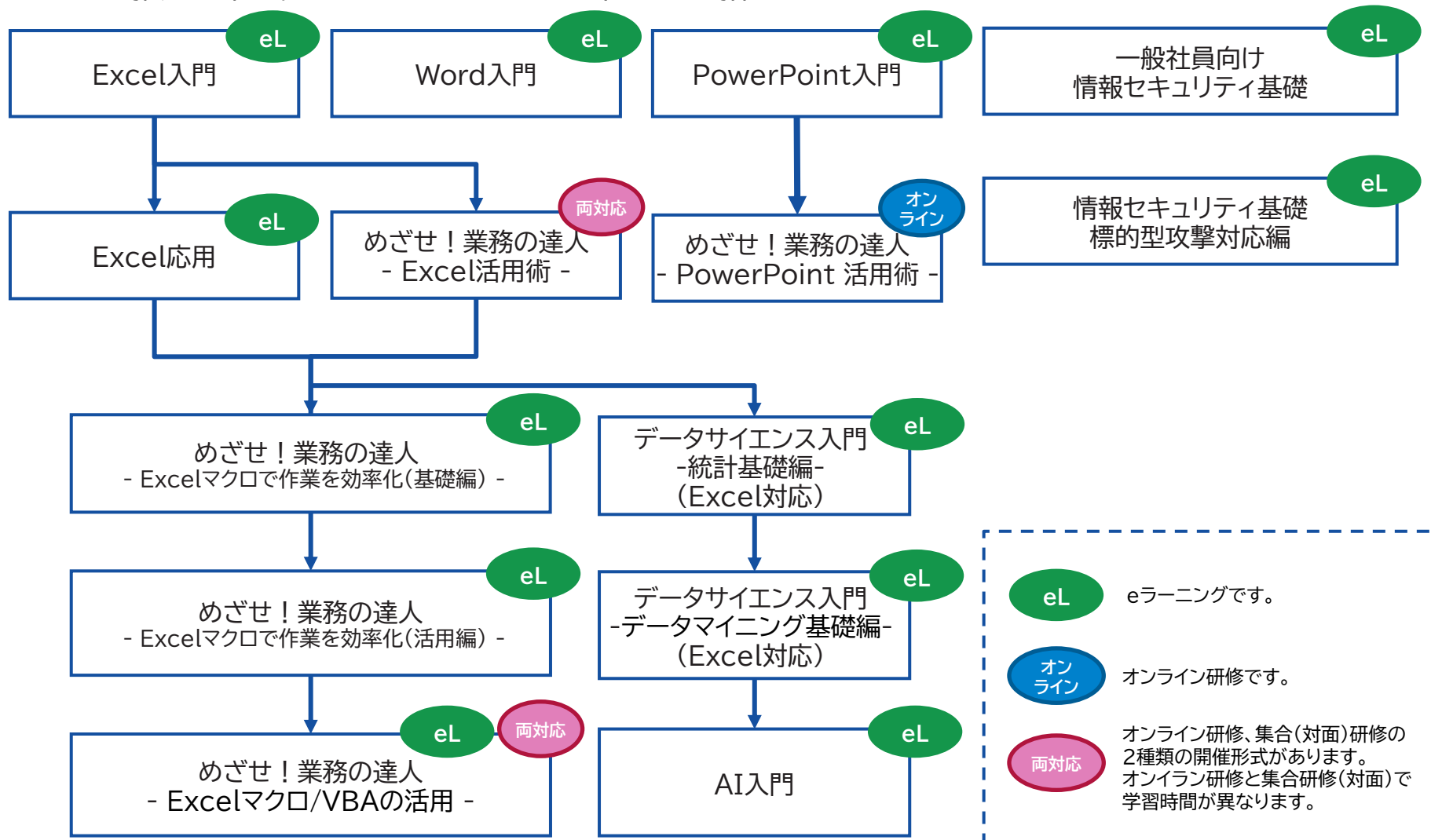
# ユーザー部門向け IT入門研修 コースフロー

- 現場業務に、効率的にITを活用することができるIT基礎力を身につけます。IT基礎力の証明として、「ITパスポート試験」の合格を目指します。



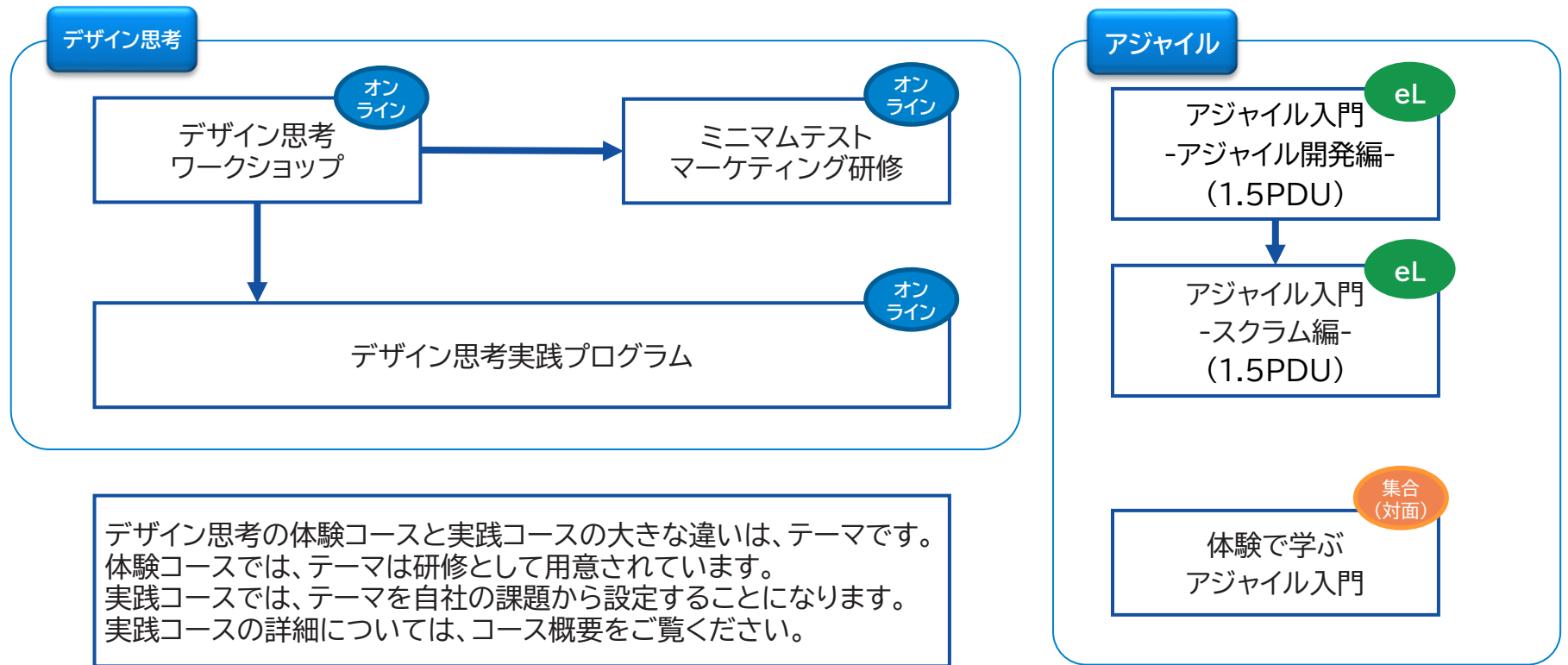
# ユーザー部門向け ITリテラシー研修 コースフロー

- DX推進の第一歩として、ITリテラシーの向上を目指します。



# デザイン思考・アジャイル研修 コースフロー

- 変化の激しいデジタル社会に適応していくためには、変化を前提とした物事の捉え方、考え方にシフトしていく必要があります。そのためのツールとして、デジタル思考やアジャイルを学習します。



オンライン研修のみ  
対応しています。



集合(対面)研修のみ対応  
しています。



eラーニング学習です。

# ネットワーク・クラウド研修 コースフロー

- 基礎(全般)では、ネットワーク、クラウドの全般的な技術を身につけます。理解を深めるために特定のプロダクトを使って実習を行います。プロダクトの操作を覚えることが目的ではありません。  
実践(個別)はAzureに特化した専門スキルを身につけます。

## 基礎(全般)

基礎から学ぶ  
TCP/IPネットワークング

集合  
(対面)

システム基盤構築オーバービュー

両対応

## 実践(個別)

Microsoft Azure IaaSによる  
インフラ基盤の実装

両対応

Microsoft Azure PaaSによる  
Webアプリケーションの実装

両対応

集合  
(対面)

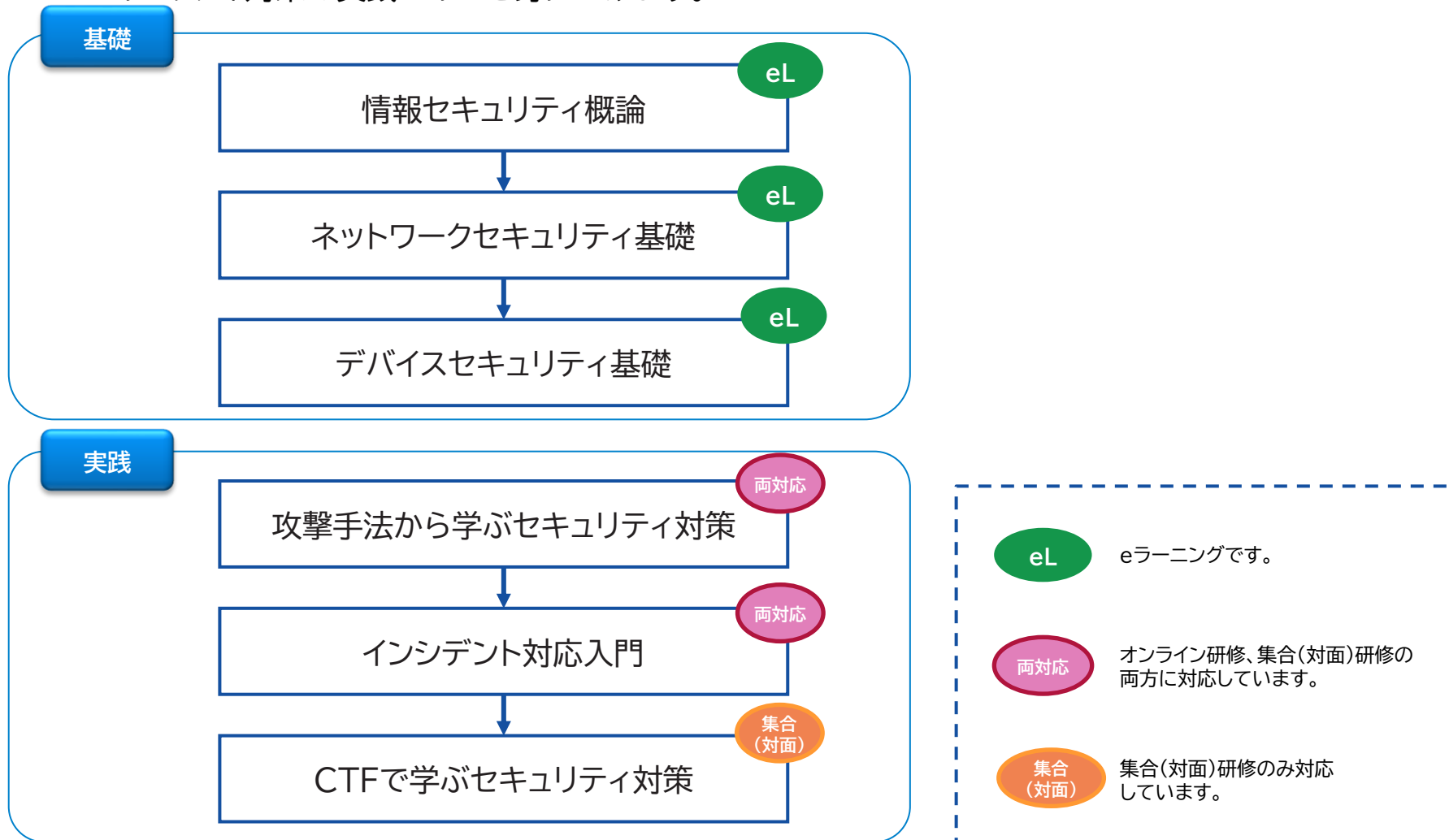
集合(対面)研修のみ対応  
しています。

両対応

オンライン研修、集合(対面)研修の  
両方に対応しています。

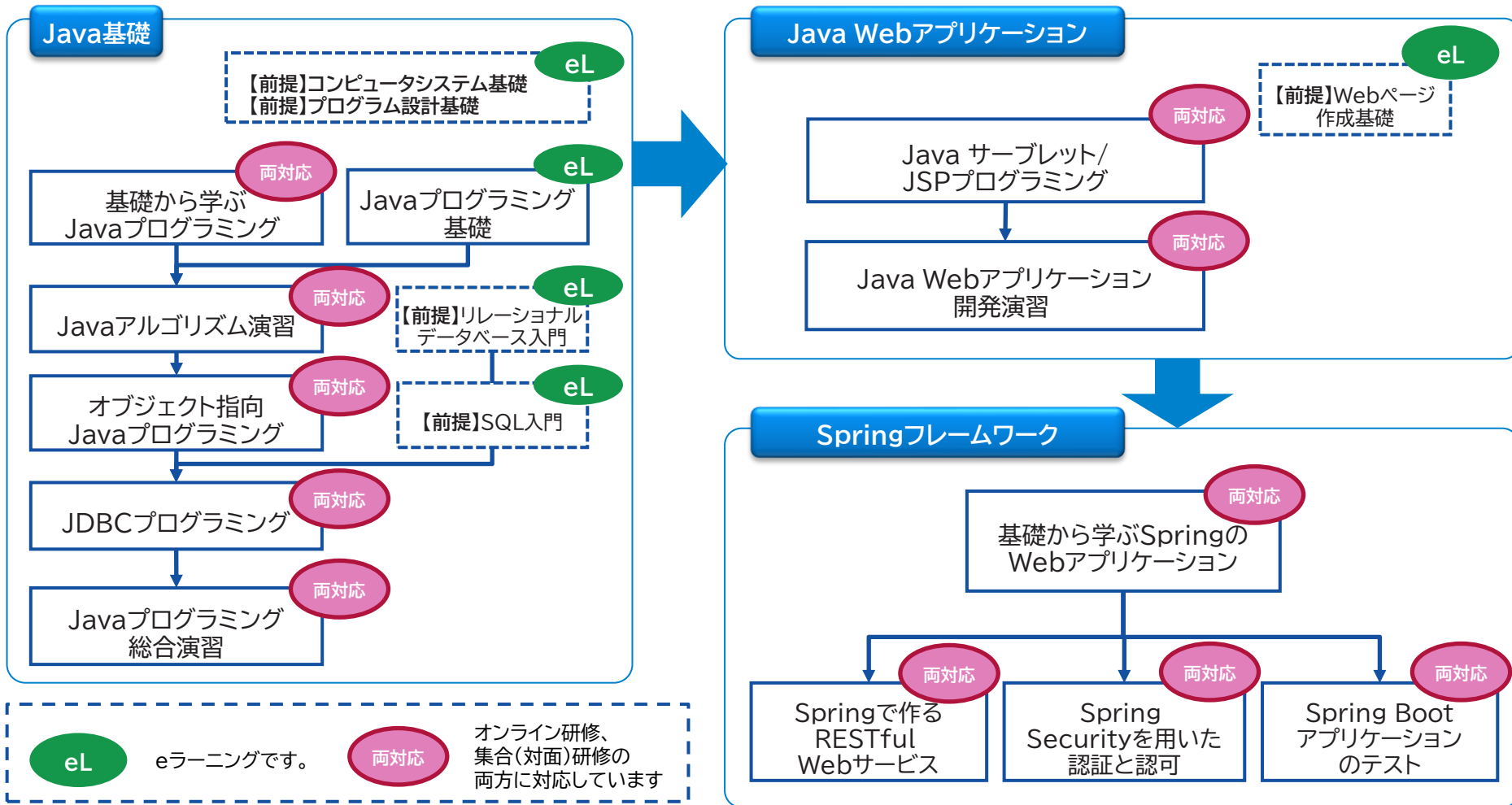
# サイバーセキュリティ研修 コースフロー

- eラーニングによりセキュリティの基礎知識を学習します。後続の集合研修では、様々な実習を通してセキュリティ対策の実践スキルを身につけます。



# Java研修 コースフロー

- Java言語の基本文法からスタートし、Webアプリケーション開発ができるようになることを目標としたコース体系です。演習を充実させ、プログラミング力を磨くことを重視しています。Javaの基本文法とオブジェクト指向はeラーニングで学習することも可能です。



# C#(.NET)研修 コースフロー

- C#言語の基本文法を研修受講またはe-Learning教材で学習することができます。  
また、C#言語を学習した後、Webフォームを使用してデータベースにアクセスするアプリケーションを開発するための基礎知識を、「.NET Webフォームアプリケーション開発 - 入門編 -」および「.NET Webフォームアプリケーション開発 - データアクセス編 -」で修得することが可能です。

